



平成29年12月28日

## がんセンター 始動！

今やがんは国民の二人に一人が、生涯に一度は患う病であり、働く世代の病気でもあります。このため香川大学医学部附属病院は、都道府県がん診療連携拠点病院の指定を受け、専門診療科による密接な連携のもと組織横断的な集学的がん医療を行うとともに、地域の医療機関と連携して、がん診療の標準化、質の向上に寄与することを目的として平成19年4月1日に腫瘍センターを設立、がんの集学的治療（手術・抗癌剤・放射線治療など）の実施、診療科間のがん診療連携の企画・運営、がん治療に係る医療機関等との連携及びその推進、がん予防・診療についての研修及び啓発活動、がん患者登録、がん治療成績の公表、緩和ケアの推進等を行い、香川県におけるがん診療の拠点病院として、また中国四国がんコンソーシアムの一員として地域の医療機関と連携するとともに、腫瘍学の研究及び教育に関連した病院機能の拡充を図ってきました。

一方で、近年がん診療は、がんを標的とする分子標的治療の進化、がん免疫療法の登場、ゲノム解析によるがん個別化医療など新時代を迎えつつあります。

これらの変革に対応するため、香川大学附属病院では腫瘍センターを発展的に解消し、2018年1月「香川大学 医学部附属病院 がんセンター」を立ち上げ、県内のがん診療にさらに貢献できるよう新体制を整えました。

がん患者さんにとって最適ながん医療を提供するために、われわれのがんセンターは、以下の12部門から構成しております。

- がん検診・診断部門
- ゲノム診療部門
- がん放射線治療部門
- がん緩和医療部門
- がん化学療法部門
- がん化学療法プロトコル審査部門
- 院内がん登録部門
- がん診療相談部門
- がん診療地域連携部門
- キャンサーボード部門
- がん教育研修部門
- がん臨床研究部門

なかでも特筆すべきは各種がんの特化した検診、ゲノム診療、未承認新規抗がん薬による治療（国際共同治験への参加など）があげられます。

● がん検診：胃がん検診、大腸がん検診、膵臓がん検診、肺がん検診、前立腺がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診、PET検診を行い、完治を目指すがんの早期発見につとめます。

● ゲノム診療：ゲノム（gene：遺伝子+ome：総体をあわせた造語）診療とは遺伝子解析に基づくがんの個別化医療のことです。われわれはすでに臨床応用されている遺伝子変異はもちろんのこと、がん患者のがん組織の多くの遺伝子を解析し、がん発症の原因と考えられる遺伝子変異の有無と、その遺伝子異常に対応しがん治療に役立つ分子標的薬などの情報を提供します。すべてのがんに対応可能です。

またがんによっては厚生労働省研究班研究に参加することで、無償で遺伝子解析を行うことができるようになりました（現在、香川大学医学部附属病院を含め全国22施設で実施；

[http://www.scrum-japan.ncc.go.jp/gi\\_screen/institutions/index.html](http://www.scrum-japan.ncc.go.jp/gi_screen/institutions/index.html)）。

● 未承認新規抗がん薬による治療：国際共同試験への参加により、最新の免疫チェックポイント阻害剤や分子標的薬など多くの未承認新規抗がん薬による治療が可能となりました。これまで「有効な薬剤がない」、「専門家がない」ため県外の施設を受診されるといった状況から、近畿、中国、四国から多くの患者さんが香川大学附属病院に来院するといった状況にまで激変し、県民の希望に応えうる体制整備が完了したと思われま。

国際共同試験(2017年12月時点)

- 頭頸部がん
  - ・免疫治療薬二つの併用療法（初回治療）
- 食道がん
  - ・免疫療法による再発予防（化学放射線治療後、治癒切除後）
  - ・抗がん剤と併用治療（初回治療）
- 胃がん
  - ・新しい免疫治療薬（初回治療）
  - ・免疫治療薬二つの併用療法（初回治療）
- 胆道がん
  - ・新しい分子標的薬（二次治療）
- 大腸がん
  - ・抗がん剤とバイオシミラー併用療法（初回治療）

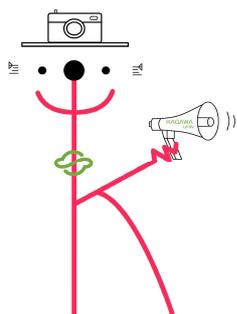
さらに手術、放射線、化学療法、および緩和医療の専門医によるカンサーボード（がん患者の治療方針話し合うためのカンファレンス）を設けており、最適な治療方針を患者さんに提示します。

また、がん相談やセカンド・オピニオン、さらには治療成績の公表や、がん医療情報の発信などを行い、一般病院では対応困難な希少疾患治療も行います。

さらに、中国四国地域の医療機関との連携（コンソーシアム）の中心となり、がん専門医あるいはがん専門看護師、物理士、薬剤師など医療スタッフの育成を行っております。

今後、患者さんから信頼されるがんセンターであることを目指し、世界最高の医療を提供することで患者さんの役に立つべく全力で取り組んでゆきます。

皆様方のあたたかいご支援とご助言を心よりお願い申し上げます。



➤ お問い合わせ先  
香川大学 医学部 総務課広報担当 中屋敷隆博  
TEL : 087-891-2008 FAX : 087-891-2016  
E-mail : kouhou@med.kagawa-u.ac.jp